

Title	英語の授業で育てたい力とその評価 --高校での実践から--
Author(s)	田中, 容子
Citation	英語教育はどうなるのか (2019)
Issue Date	2019-03-09
URL	http://hdl.handle.net/2433/241594
Right	
Type	Presentation
Textversion	Author

日本教育学会 近畿地区 研究集会

「英語教育はどうなるのか」

日 時：2019年3月9日（土）14時～17時（受付13時半）

場 所：京都大学 本部構内 総合研究2号館1階 教育学部 第一講義室

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/

（上記地図34番の建物、北側1階。建物には、北側入り口からお入りください。）

アクセス：最寄りのバス停「百万遍」

地下鉄今出川駅・京阪出町柳駅より市バス201番

阪急河原町駅より市バス201番

京都駅より市バス17番・206番 など。

※詳細は、次のウェブサイトをご確認ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/>

講 演 者：飯田毅氏（同志社女子大学・教授）

「2017・2018年改訂学習指導要領の特徴——その背景と英語教育の目的」

田中容子氏（京都大学大学院教育学研究科・特任教授。

元・京都府立園部高等学校・指導教諭）

「英語の授業で育てたい力とその評価——高校での実践から」

杉本均氏（京都大学大学院教育学研究科・教授）

「東アジアの英語教育制度の改革動向」

趣 旨：グローバル化が急速に進行する中、日本においては、英語教育がますます重要視されている。2017年改訂学習指導要領においてはコミュニケーションを図る「資質・能力」を育成する方針が打ち出され、小学校5・6年生において教科「外国語」が導入された。この研究集会では、日本における英語教育をめぐる政策や研究、実践の動向を検討するとともに、諸外国との比較を通して、今後の英語教育の在り方について考えたい。

司 会：田中耕治（佛教大学）、石井英真（京都大学）

挨 拶：田中耕治（日本教育学会近畿地区理事／佛教大学教授／京都大学名誉教授）

主 催：日本教育学会近畿地区

（担当：日本教育学会近畿地区理事・田中耕治〔佛教大学〕／同・西岡加名恵〔京都大学〕）

後 援：京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センターE.FORUM

照 会 先：西岡加名恵（nishioka.kanae.2v@kyoto-u.ac.jp）

備 考：どなたでも自由に参加できます（事前申し込み不要／参加費無料）。

英語の授業で育てたい力とその評価

—高校での実践から—

田中容子
京都大学
元 京都府立園部高校指導教諭

どの生徒にも育てたい、英語の力

- ・論理的に英語を読む
⇒辞書を使って必要な情報を得る
 - ・必要な聴きとりをする
 - ・話したり書いたりして自己表現をする
 - ・相手がある場合英語でやりとりする
- そのような力を

どのように育てればいいのか？

2

日本人英語学習者に見られるつまづき

つまづき例その① (2017年度A大学1年生、Bくんの
解答:単元は「時を表す副詞節」)

「日本語を英語に直しなさい」

1 私があなたの名前を呼ぶまでここでお待ちください。

I's call your name until please wait here.

2 次のバスが来るまで、私はここにいます。

Next bus come until I'm here.

3 バスが来たら、すぐに乗ってくださいね。

If a bus comes, please get on quickly.

4

つまづき例その② (2018年度A大学3年生選択科目。)
「これらの英字新聞を日本語の記事に変えなさい。」

Kyodo Jun 21, 2018

OSAKA – The school where a 9-year-old girl died after a powerful earthquake jolted Osaka this week reopened Thursday as staff members, students and local residents continued to grieve.

学校で9歳の女の子が死んで強力な地震が大阪を揺らし、今週木曜日に強力なメンバーとして再開した。そして生徒と地元住民が悲しみ続けている。

5

わかる授業をつくるために

学習に苦労している生徒たち

- ・納得のいかないことがあると次に進まない
- ・具体的な話でないと理解できない



生徒たちの学習上のつまづきを分析
徹底的に具体的に説明

6

つまづき例と分析

◆日本語の語順と英語の語順の混同

テレビを見るのが好きです。

誤答例① → TV watching like.

a cat by me

誤答例② →ねこのそばの私

7

I left for school after it stopped raining.

誤答例③→私が学校へ出かけた後に雨が止みました。

I saw the person who I borrowed this umbrella yesterday.

誤答例④→私はその人に会ってこの傘を昨日借りました。

8

◆構造理解を抜きにした意味理解

John is a help dog.の意味は？

→ジョンは介助犬だ。

誤答例⑤「is」の意味は何？→『～は』

We are Japanese.

→私たちは日本人だ。

誤答例⑥「are」の意味は？→『たち』

9

「わかる」授業のために ワークシートと発問の工夫

- ◆ 英語と日本語との語順の違いの具体的認識を促すため、主語に下線、述語動詞を○で囲む
(参考：寺島隆吉『英語記号づけ入門 その誕生と現在の到達点』三友社出版 1991 シリーズ授業の工夫 英語記号づけ入門)
- ◆ 英語を意味の塊で認識するために、
英文の意味のかたまりごとに縦線を入れ、意味の塊を記号で記す
- ◆ 発問によって認識レベルを順次拡大していく
単語ごと→句のかたまり→節のかたまり

10

Sonobe Assessment Grid

CEFRに学んで園部高校英語科で作成
(2007年)

13

学び直しシート例

日本語を英語に直してください。

昨夜Mステをみた。
(私は ～を観た Mステを 昨夜)

私達は毎日お弁当を持ってくる。
(私達は ～を持ってくる お弁当を 毎日)

学校は8:45に始まる。
(学校は 始まる ～に/8:45)

～を観る
watch～
Mステ
Music Station
昨夜 last night
～を持ってくる
bring
お弁当
a lunch

学校 School
始まる
begin/start
～に at-
掃除する clean
教室 class room

16

文の構造と意味を視覚化

The school [where a 9-year-old girl died
(after a powerful earthquake jolted
Osaka this week)] reopened Thursday
as staff members, students and local
residents continued to grieve

(参考：寺島隆吉『英語記号づけ入門 その誕生と現在の到達点』三友社出版 1991 シリーズ授業の工夫 英語記号づけ入門)

11

習熟段階		4	5	6
理解	Reading	複文構造を理解し、後置修飾節を理解して前から読み進めることができる。物語文をどんどん読める。評論文の論旨の展開が理解できる。英字新聞など辞書と注釈があれば読める。	長い文学作品が読める。自分の興味のある分野の専門用語を含む文が読める。英字新聞や英語サイトを読める。辞書があれば読める。	辞書を使って専門的な論文が読める。
	Listening	学習したテーマに関する短い、簡単なニュース、メッセージがゆっくりはっきり読まれたとき、メインポイントを聞き取ることができる。	ゆっくりはっきり読まれたテレビの番組やニュース知っているトピックなら論理が多少のポイントが聞いてわかる。番組の大部分が聴いてわかる。方言スラングの多くない映画ならほとんど理解できる。	長いスピーチや講義を聴いてわかる。複雑でも理解できる。テレビや時事番組の大部分が聴いてわかる。方言スラングの多くない映画ならほとんど理解できる。
表現	Writing	興味のある幅広い分野に関して理由や説明文などを加えて、意見や感想を書くことができる。後置修飾句・節を使って表現することができる。	幅広い分野に関して、理しかりした論理構成で、アカデミックや説明文を加え、バラバラな題材の小論文や報告を書くことができる。グラフ構成が整った文章を書くことができる。	自分の興味のある分野の論文を書くことができる。
	Oral Communication	文をいくつか効果的に組み合わせる。経験、夢などについて述べる。英語が話されている地域へ旅行する際に会話をさまざまな場面で辞書の手を借りて情報の入手と意思の伝達を行うことができる。	自分の好みや意見を理由をつけて述べる。生活圏内の事柄(趣味・家族・出来事など)について話ができる。身近な場面、ある事柄について自分の意見を説明したり主張したりしながら会話に積極的に参加することができる。	英語のネイティブスピーカーに対してごく自然かつ自発的に会話をする。身近な場面、ある事柄について自分の意見を説明したり主張したりしながら会話に積極的に参加することができる。

全員をレベル4以上に育てたい

14

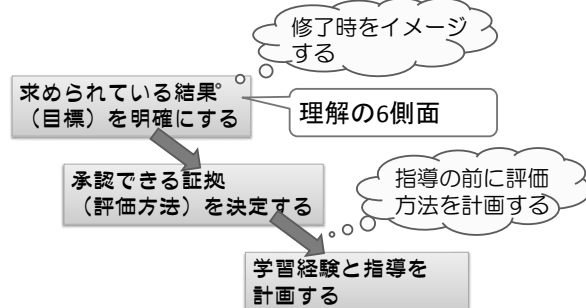
ワークシートの例

Lesson 1 Languages in the World <4に下線、VにO、前欄列に→>
P.9
1 Today about six billion people live on the earth
and they use about 7,000 different languages.
2 Some languages have many speakers.
3 Chinese is one such language.
4 About 900 million people speak a variety of Chinese.
5 Other languages have very few speakers. ←fewに注意!
6 Eyak, a language in North America, has only one speaker.
7 The value of a language is not the number of speakers.

today _____
about _____
billion _____
people _____
live _____
the earth _____
use _____
different _____
some _____
language _____
have _____
speaker _____
Chinese _____
such _____
million _____
speak _____
a variety of- _____
variety _____
other _____
"some", other- _____
few _____
Eyak イーヤック語 _____
North America _____
value _____
number _____

17

「逆向き設計」論との出会い



(Wiggins, G. & McTighe, J., *Understanding by Design*, ASCD, 1998/2005, G・ウィギンズ&J・マクタイ、西岡加名恵訳『理解をもたずカリキュラム設計』日本標準、2012年)

12

Sonobe Assessment Grid 特徴

- ◆ 「～できる」という記述語の内容が生徒の生活を舞台としている。
- ◆ 学習者のつまづきに配慮した、授業者への気づきを喚起する内容をも盛り込んでいる。
レベル3「英文の主述および後置修飾句をつかめる。…」
レベル4「複文構造を理解し、後置修飾節を理解して前から読み進めることができる。…」
- ◆ 「辞書があれば」という条件を付与
(reading領域レベル4・5・6) している。

15

1 Today

about six billions people
live
on the earth
and
they
use about 7,000 different
languages.

18

対訳シートの例

日本語-英語 対訳ワークシート Lesson1

1	こんにちは、およそ60億の人々が暮らしています 地球上に	
2	そして 彼らは 使っています 約7000の異なる言語を。	
3	いくつかの言語は 持っています 多くの話し手。	
4	中国語は ~です	
5	ひとつのそのような言語。	

19

英語の原文も工夫次第で読める

Sometime ago in Calcutta we had great difficulty in getting sugar, and I don't know how the word got around to the children, a little boy of four years old, a Hindu boy, went home and told his parents:

"I will not eat sugar for three days. I will give my sugar to Mother Teresa for her children."

20

ワークシートの例：英語が苦手な生徒が多い場合、意味の単位を小さく区切り、単語の意味を確認しながら納得して理解するよう工夫する。

1 some time 2 ago (Sometime ago) (in Calcutta) we (had) 3 great 4 difficulty (in getting sugar), and I (don't know) 7 how 8 get to 9 around a little boy of four years old, a Hindu boy, (went home) 10 Hindu 11 told 12 parents and (told) his parents: "I (will not eat) 13 will not~ 14 eat sugar (for three days). 15 for~ I (will give) 16 give my sugar (to Mother Teresa) 17 for~ (for her children)."

→授業のユニバーサルデザイン化

21

Number _____ Name _____ 2012年 5月 Course 3
Crown English Series I Lesson 3 Abu Simbel - Rebirth on the Nile -
本文を読む前に：次のことを知っていますか？
世界遺産： 京都府にある世界遺産は？
エジプト：どこにありますか？ ナイル川：どこにありますか？ アスワンハイダム：日本との関係は？
ラムセス二世：誰？
1. In 1972, UNESCO adopted the Convention Concerning the Protection of the World Cultural and Natural Heritage.
ユネスコは 世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約を。 *take (名) 獲得, 占領 *UNESCO adopt (動)
2. Emi knows about World Heritage sites because Kinkaku-ji Temple is near her home (in Kyoto).
意味を知っています 会場等が ある 町
3. She decided to do some research on other World Heritage sites.
は こと名 について
4. She found this information on the Internet. *this-以下の=文ページ以降の内容を指す information 情報

22

学び直しの成果ーCさん(園部高校2012年度入学)

「昨夜私はテレビでミュージックステーションを見た」
"Last night saw music station TV." (1年生4月)



3年生1学期中間テスト「テーマを一つ選び、それについて50ワード以上の英文を書きなさい」

「My hobby is reading comics. I like (a) love story very much. The all people who be (are) in the story I read will (be) happy. I like happy end very much. I like the comic(s) what(which) have "gyag coma". I don't like the comic(s) if it(the) comic(s) don't have "gyag coma".」

23

3年生3学期学年末テスト

あなたのMy Eighteen years の内容を要約して50～100wordsの英文にまとめなさいーCさんの作品

(以下原文のまま) I was born in Yagi. I was a big baby. I don't like me when I was little, because I don't like the baby. My father want to get his girl. But his first baby was boy. His second baby was boy, too. At last he got his girl when I was born!! He said, "I was very, very happy to be born you." But I don't know his feeling, because I don't like the baby. Every baby seem same for me. I think that the time when I can understand his feeling come not. (8/10)

24

学習者が持つ困難は様々

SSくん の場合⇒

Reading: 単語の綴りをまちがえる、主語と述語動詞を区別していない等の間違いが散見される。

*主語や述語動詞の概念がわかっていないだけかも・・・

Writing: 自己表現文は書ける。

I'm from Kyoto. My famiry six. House is midow size. I hope would (world?) peace. My name is takumu. I like soccer and kintore. My dream is no dream. I want to fly sky.

25

学習者が持つ困難は様々

MMくん 以下の自己表現文を書いた際の筆記テストは34点

I'm from Kyoto. My famiry six. House is midow size. I hope would (world?) peace. My name is takumu. I like soccer and kintore. My dream is no dream. I want to fly sky.

同じ筆記テストで80点をとったRRくんの自己表現文
My name is Ryosuke. I grew up in Sonobe with my father and mother and two brothers. I home is works 大工. I hope everyone is happy.

26

学習者が持つ困難は様々

MAさん:筆記テストではSV対応ほぼできている

I from hyoto, grow up Kyoto. My familys mother younger brothers I stayd home apart. 2年1学期末 (63点)



I hope department store the near my house. I like shopping. I must take train to go to the department store. I like game. I like food. I like walk. 2年学年末(77点)がんばった！の記述あり

27

Oral Communication に見た生徒の姿

「読む」「書く」が苦手な生徒も
Communicationではうまくいく

*“AETの先生に英語が通じた”という達成感から
自信が生まれる

*短い短文をたくさん暗唱することから主語の次に
述語動詞が来るという文型が定着する

日英の文構造の違いを理解していない生徒が、OC
の授業では、S+Vという英語の基本を耳と口で確認。

28

英文を読み内容を理解
(単語を知る・構文を知る)
日本語での理解

自分で英文を作りペアでやりとり暗唱
英語を蓄積(音声)

その英文を書く
英語を蓄積(書くこと)

29

Study Tour で発見した生徒の姿

研修旅行を学びの旅へ

京都府立高校初の海外研修(1997年～)

学びの場と位置付け

授業の中で準備・課題演習



学ぶことが楽しいと感じ始めた生徒たち

学んだことを現実の中で生かす経験が
生徒たちを変えた

30

授業改革一同僚と共に

授業に「使う」ことを位置づける

- ①理解して「読む」
- ②読み取って「声に出す」
ペアやグループによる言語活動
- ③理解したことを「書く」
- ④自分のことを「書く」「話す」
- ⑤情報を「読み取る」「聴く」

31

じっくり考えて理解することを促す



「学習上に困難を抱えている」ように見え
た生徒たちが、英文制作や英語による発表
に挑む



英語科学年教科書統一化
(2012年度から)

32

カリキュラムの発展的改変

- (1) 目標の設定と共有
教師と教師 教師と生徒
- (2) 授業設計(学力回復・伸長)
学力回復の手立て
「わかる」授業の展開
言語活動の多様な展開
- (3) 評価の工夫
多様な評価法を活かす
パフォーマンス評価を導入
→授業を変え、生徒の学び方を変えた。

* 4つの異なるコースで共通テキスト使用 33

パフォーマンス評価

知識やスキルを使いこなす(活用・応用・総合する)
ことを求めるような評価方法(問題や課題)

←学力観の転換

パフォーマンス課題

- ・様々な知識やスキルを総合して使いこなすことを求
めるような、複雑な課題。
- ・具体的には、論説文やレポート、展示物といった完
成作品(プロダクト)や、スピーチやプレゼンテー
ション、実験の実施といった実演(狭義のパフォー
マンス)を評価する課題。

(西岡加名恵『教科と総合学習のカリキュラム設計』図書文化、2016年)


34

パフォーマンス課題例

<Writing Level 3>学習したテーマ及び自分の
興味のあることについて簡単な感想や意見を書
くことができる。

<パフォーマンス課題>あと二か月で卒業です
ね。高校生活はいかがでしたか?あと二か月の
英語の授業で、卒業記念写真集を作ります。こ
こにみなさんの学校生活の一コマを撮った写真
がありますので、自分の好きな写真を選び、英
語でキャプションをつけてください。

35



Yuki and Erika are very good friends.
They are talking and having lunch. They
spend lunch time together. It is fun.

Tomonori, Nariaki and Ryosuke
are talking in the class room.
They are friends.

Seven girls are best friends. They are
cute!
Mayumi, Ai, Erika, Yuki, Yumi, Yuko,
Hiromi are in this picture.

36

“I”を主語にして自分のことを語る

「～を書きたい、書こう」という気持ちを引き出す

作品例:「制服が必要ないという意見に対してあなたの意見を書いてください。」

“I disagree with that opinion. First, we are not annoyed about what to wear and it doesn't take time to choose private clothes. Next, we wear school uniform and people understand 'Sonobe high school student!' I was said to see my school uniform, 'Are you school student?' I said 'Yes'. So I thank that school uniform is important to us. And I like Sonobe high school's uniform the best.”(SBコース2年生)

37

“I”を主語にして自分のことを語る

「～を書きたい、書こう」という気持ちを引き出す

作品例: インタビューテスト「Self Introduction」
(普通科基礎コース2年生5月) Nさんの作品

My name is Fuki Nakano. I'm 17 years old.

My family has 5 members and 1 dog, whose name is hazuki. I has a part-time job after school in Shimoyama Supermarket. I work on Sunday, Thuesday, Wednesday and Stersday.

My favorite is go to live. I'm good at dancing.

I learned dancing when I was in elementary and junior high school. My favorite singer is Sadie of visual- kei Rock band.

38

“I”を主語にして自分のことを語る

「～を表現したい」という気持ちが学習への意欲を育てる

作品例: インタビューテスト「My Future Plan」
(普通科基礎コース2年生2月) Hさんの作品

My name is Hatada Moko. I like getting hair cut, because I like changing hair style. I want to enter technical college after I graduate from this high school and I want to be hair dresser in the future.

It is because I want to make smiling a lot of people. So to make my dream come true, I listen to my hair dresser talk about her experience.

39

S くんから学ぶこと

「わたし」は “I, my, me” でしょ？それは知ってますよ！ぼくはどの場合にどれを使うかがわからないんで困ってるんですよ！

卒業後の希望を英語で述べるインタビューテストで、
I want to work after graduation. I want to work in Kyoto city. I like city. 等の応答ができた後のSくん。

「なんか僕、オープンしたんすっ！」

40

実践から学んだこと①

- 生徒のつまづきを教材創りに生かことが大切。
- 教科内容を生徒の主体的生活につながるように教えると、受け入れられやすい。
- 一人一人の学習者への注目と同時に、学習における協働の組織が、生徒の学ぶちからを引き出す。
- 育てたい力の記述（目標）と多面的な評価法を生徒と共有することが、生徒の学ぶ意欲を引き出す。

41

実践から学んだこと②

- 英語を習得するのに有効な方法と入口は生徒の個性に応じて多様である
- しかし習得上のつまづきは学力の高低にかかわらず共通している
- 一定量の語彙を「覚える」力と文構造の仕組みを「理解する」力は別である。

42

◆生徒の生活感覚に沿う形で設定されるパフォーマンス課題（“I(私)”を主語にするものなど）を通して、生徒は学んだことを具体的に実践する。そのことを通して習熟をさらに深める。

◆適切な目標設定の下で学習者の立場に立って構成される授業は、学習者の力を従来の予想を超えた形で豊かに発揮させる可能性を持つ。

43

配布資料②

*
2
0
1
2
年
度
入
学
生
の
た
め
に
坂
上
渉
先
生
・
永
井
妙
子
先
生
と
協
働
制
作
し
た
も
の
か
ら
一
部
抜
粋

園部高校英語科：これで英語はバッチリワークシート 1

- No.() Name() 日付()
1. 日本語を英語に直してください。
- (1) 昨夜 M ステをみた。
(私は ～を観た M ステを 昨夜)
- (2) 私達は毎日お弁当を持ってくる。
(私達は ～を持ってくる お弁当を 毎日)
- (3) 学校は 8 : 45 に始まる。
(学校は 始まる ～に / 8 : 45)
- (4) 私たちは毎日 13 : 30 に教室を掃除する。
(私たちは 掃除をする 教室を 毎日 ～に / 13 : 30)
- (5) 田中先生はケーキがとても好きだ。
(田中先生 好きだ ケーキが)
- (6) 本校の中学生はこの 4 月に神戸に行った。
(中学生は 行った / ～へ 神戸 今年の 4 月に)
- (7) 彼らは去年長崎県にあるハウステンボスを訪れた。
(私たちは 訪れた ハウステンボスを 去年)
- (8) ローラは園部高校の生徒になった。
(ローラ なった 園部高校の生徒に)
- (9) 私たちは京都府に住んでいる。
(私たちは 住んでいる ～に / 京都 府)
- (10) 大島優子は人気のある歌手です。
(大島優子は ～です 人気のある 歌手)
- ～を観る watch～
M ステ Music Station
昨夜 last night
～を持ってくる bring
お弁当 a lunch
学校 School
始まる begin/start
～に at
掃除する clean
教室 class room
～先生 Ms.～
ケーキ a cake
～が好き like～
中学生
junior high school student
本校の in this school
行く go
今年の 4 月 this April
都道府県 prefecture
訪れる visit
ハウステンボス Huis Ten Bosch
去年 last year
ローラ Rola
～高校の生徒
～high school student
なる become
住んでいる live
歌手 a singer
人気のある popular

園部高校英語科：これで英語はバッチリワークシート 5

- No.() Name() 日付()
9. 次の前置詞の、テキストで用いられた意味を書きなさい。
- | | |
|---------|--|
| on | |
| under | |
| between | |
| in | |
| at | |
| to | |
| from | |
| of | |
10. 上の前置詞を用いて次の日本語を英語になおしなさい。
- (1) テーブルの上の iPod
- (2) 机の下のペン
- (3) 両親の間にいる男の子
- (4) ポケットの中の携帯電話
- (5) ドアのところにいる女の子
- (6) 空の(中にある)月
- (7) この絵の中の少女
- (8) 友達からのメール
- (9) シンガポールへの旅行 *シンガポール Singapore
- (10) EXILE のメンバーのうちの一人
- | |
|-----------------------|
| テーブル the table |
| 机 the desk |
| ペン a pen |
| 両親 his parents |
| ポケット a pocket |
| 携帯電話 a cellular phone |
| ドア the door |
| 絵 picture |
| 空 the sky |
| 月 the moon |
| 絵 picture |
| 友達 friends |
| メール e-mail |
| シンガポール |
| 旅行 a trip |
| EXILE のメンバー |
| EXILE members |

パフォーマンス課題 実践例 1 (2007 年度普通科基礎コース 2 年)

実践例1:小さな課題から大きな課題まで

普通科2年生基礎コース4月

単元目標: 単文で書かれた英語の詩を、意味を理解した上で聴く人に伝えるように朗読することができる。
教材: ZERO LANDMINE の歌詞

本質的問い: 書き手の思いが伝わるように英語の詩を朗読するにはどうしたらいいか?

個別スキル: S+V, S+V+Oのかたまり、時や場所の前置詞句を、読み取れる・聞き取れる・言える・書ける。

パフォーマンス課題: ZERO LANDMINEの歌詞の中から好きな部分(10行分)を、相手に伝えるように朗読してください。

普通科2年生基礎コース2学期

単元目標: 読み取ったストーリーを、自分の言葉で英語で語りなおすことができる。

教材: Going Home

本質的問い: 見えている事実・人々の動作や状態を英語で表すにはどうしたらいいか?

個別スキル: 進行形・賛動態

パフォーマンス課題: あなたは“Going Home”のお話を、それを知らない人に説明します。あらすじを英文で作成してください。またこの話の中で最も心に残った場面をイラストで描いてください。

普通科2年生基礎コース2学期後半～3学期

単元目標: 将来に向けた自分の夢を英語で表現し、他者の夢を聴きとることができる。

本質的問い: 自分の夢を英語で表現するにはどうしたらいいの? 相手の夢を尋ねるにはどうしたらいいの?

教材: キング牧師ワシントン大行進演説文

課題: I have a dream that ... を使って自分の夢を一つ書きましたね。クラスメイト全員が互いに“What is your dream?”と問いかけ合って、それぞれの夢を書きとってください。

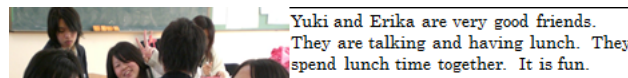
普通科3年生基礎コース2学期

単元目標: 状況を英語で説明し、自分の考えを述べることができる。

教材: クラスの日常を映した写真

本質的問い: 見えている事実・人々の動作や状態を英語で表すにはどうしたらいいか?

パフォーマンス課題: 「あと4か月で卒業ですね。このクラスで英語を学習してきた記念に、英語版手作りアルバムを作ります。30年後に見た時に高校生活が思い出されるように、わかりやすい英語で、くわしく写真の説明をつけてください。」



Yuki and Erika are very good friends. They are talking and having lunch. They spend lunch time together. It is fun.



Tomonori, Nariaki and Ryosuke are talking in the class room. They are friends.



Seven girls are best friends. They are cute! Mayumi, Ai, Erika, Yuki, Yumi, Yuko, Hiromi are in this picture.

京都府立園部高校において
2007～2008 年度に実践
(田中容子)

パフォーマンス課題 実践例2

パフォーマンス課題 「学校紹介プレゼンテーション」

11月14日に海外から学校見学にお客さんが来られます。その際に、写真を使って学校内のおすすめスポットを英語で紹介してください。

(2009 年度普通科中高一貫コース 1 年
竹村有紀子先生と協働実践)

問いと理解	スキル
<p><本質的な問い> 状況や状態、風景を、英語で第三者に説明するにはどのような工夫が必要だろうか？</p> <p><永続的理解> 状況や状態、風景を英語で説明するには、必ず主語と状況に適合した時制の述語動詞、適切な副詞節・句が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 動詞形を区別し、状況を表現するS+V文型の英文を作ることができる。 疑問詞を正しく使って疑問文を作れる。 適切な前置詞句を使うことができる。 When, after, before, if, because, asを正しく使うことができる。
<p>パフォーマンス評価 「校外から見学者がお見えになります。その方に園部高校のいろいろな風景を英語で紹介してください。日頃見慣れている風景も、生徒の視点から切り取って独自の説明をつけてください。」</p>	<p>その他の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆記テスト



We would like to tell you about some of the trees in our school. First speaker is Sachiho. Please listen to her.

This is a ginkgo tree. There is a big ginkgo tree between the third school building and the smaller gym. In autumn, this tree changes the color of their leaves like this picture. It's very beautiful so some students have their lunches under this tree. And as you know the leaf of ginkgo is the emblem of our school. The ginkgo is very important tree for our school. We have to treasure ginkgo trees. Our school has more various trees. Each of them shows us many different expressions. Let's enjoy watching them. Thank you very much.

パフォーマンス課題「校内風景」の評価基準 5段階 グループ評価+個人評価 それぞれ10倍して満点は100	
グループ 評価 5点満点	<ul style="list-style-type: none"> メンバーが互いに協力して発表を準備し、担当した場所の説明が具体的かつ詳しくなされている。 風景の説明がグループ内で適切に分担されている。 グループ全体として5分以内に発表が収まっている。
個人 評価 5点満点	<ul style="list-style-type: none"> グループの一員として協力している。 グループ発表の一部として適切な紹介文を作成している。 制限時間以内に発表できている。 発音、イントネーションが自然である。 原稿を見ないで紹介できている。

発達段階の中でくりかえし使えるパフォーマンス課題 (英語科実践から)

パフォーマンス課題と習熟段階との関係 (2012年度～2015年度実施分から筆者が関わったものを抜粋)

習熟段階		1	2	3	4	5	6
理解	Reading			1 (3年生 1 学期全クラス) 村の貧困を解決するためにユヌス氏がとった方策を、この話を読んでいない人にもわかるよう、英語で簡潔にまとめてください。			
	Listening			2 (3年生 2 学期全クラス) キング牧師がワシントン大行進で行った演説を聴きとり、原稿を読み、最もあなたの心に残った部分を 250 ワード程度選び、その部分をキング牧師の気持ちになって暗唱し発表してください。			
表現	Writing + Oral Communication		3 (2年生 2 学期全クラス) 映画「独裁者」の最後の演説を聴き取り、グループ内で分担して群読してください。主人公のメッセージが聴く人に伝わるよう工夫して群読形式の発表をしてください。				
			4 (1年生 1 学期普通科 Basic) あなた自身について簡単に自己紹介してください。				
			5 (1年生 1 学期全クラス) 「私が紹介したい人」というテーマで、英語で発表してください。				
			6 (1年生 2 学期全クラス) 「学校の中で、あなたの好きな場所や場面はどこ(いつ)ですか? お気に入りの場所(場面)を写真にとって、どんな風に素敵なのか、なぜ好きなのか、クラスの人に語ってください。」				
			7 (1年生 3 学期普通科 Basic) ここにみなさんの学校生活を撮った写真があります。気に入った写真を選び、その内容について英語で説明文を書き、暗唱して発表してください。動詞の現在形と分詞を用いて少なくとも5文書くこと。				
				8 (1年生 2 年生 2 学期: 普通科 Advanced コース、中高一貫コース、京都国際科) 自分でテーマを設定し、それについて 300～500ワード程度で英文エッセイを書き、スピーチの形式で発表してください。			
				9 (2年生 1 学期全クラス) ALT の先生に対して、まず自分自身のことを少なくとも五つの英文を使って述べ、その後それについての英語による質問に答えながら対話を続けてください。			
				10 (2年生 1 学期全クラス) 「研修旅行が終わりました。たくさん見るものがあったと思います。園部高校では、毎年研修旅行先を見直しています。あなたが参加した今回の海外研修旅行の経験から、今後の研修旅行の計画に対して意見を述べてください。ぜひ参考にしたいと思います。意見には次の2点を必ず入れてください。・行って(体験して)よかったところ(いくつかでも)・その理由」			
				11 (2年生 2 学期 全クラス) みなさんは毎日学校へ制服を着て登校していますが、「学校に制服は必要ではない」という主張もあります。「学校に制服は必要ではない」という意見に対して、あなたは賛成ですか、反対ですか。賛成か反対かを述べた上で、理由を述べてあなたの意見を書きなさい。あなた自身の経験・場合を述べると説得力が出てよいです。			
				12 (3年生 3 学期普通科 Basic コース) もうすぐ卒業ですね。これまで生きてきた十八年間を振り返って英語で自分史を書いてください。			



田中容子「第3章自己表現への意欲が学び力に」
西岡加名恵・永井正人・前野正博・田中容子編著
『パフォーマンス評価で生徒の「資質・能力」を育てる』学事出版、2017年3月、p.71 より抜粋



「逆向き設計論」に基づく年間シラバス例 (2014 年度園部高校英語科シラバス 中高一貫コース一年生:担当 田中)

園部高校英語科年間シラバス 科目: コミュニケーション英語Ⅰ 学年・類: 1 年 4 組 (中高一貫) テキスト: CROWN English CommunicationⅠ 適当な時間の数: 3

科目: 英語表現Ⅰ 学年・類: 1 年 4 組 (中高一貫) テキスト: BIG DIPPER English ExpressionⅠ 適当な時間の数: 2 担当者: _____

学年末の到達点	読む力	聴く力	書く力	話す力		
	複文構造を理解し、前から読み進めることができる。物語文をほとんど読める。評論文の論旨の展開が理解できる。英字新聞など辞書と注釈があれば読める。	学習したテーマに関する短い、簡単なニュース、メッセージがゆっくりはっきり読まれたとき、メインポイントを聞き取ることができる。	興味のある幅広い分野に関して、理由や説明文などを加えて、意見や感想を書くことができる。	英語が話されている地域へ旅行する際に出会うさまざまな場面、辞書の力を借りて情報の入手と意思の伝達を行うことができる。文をいくつか効果的に組み合わせる経験、夢などについて述べるができる。		
目標達成にいたるための Strategy	教科書と多様な副教材を用いて英語の読解で構想する。その際英語の読解と文構造を関係させる	時間の始めに副教材を用いたリスニング練習を行う。 構想した英文を聞いてリピートする練習をする。	構想した英文についてまとめや感想を書く	教室内ではできるだけ英語で指示を出し英語で返答させる。単元ごとに短い劇場を行う。		
	重点目標 主にパフォーマンス課題と対応する	下位目標 (個別スキル・知識・理解) 筆記テストや実技テストと対応する	使用テキスト 単元	評価の観点	評価法 (acceptable evidence)	
					パフォーマンス課題 学んだことを Authentic な文脈で使わせる課題	筆記テスト 実技テスト
通年	英語と日本語の文構造の違い (読解の違い) を理解して、英語から日本語、日本語から英語へ転換することができる。	各種英語文を理解するのに必要な文法スキルを獲得している。 テキストに登場した英語単語の意味を知り、使える。	CROWN English Communication I BIG DIPPER English Expression I		年間を通じた課題 「英語で書かれた以下の新聞記事を、よくわかる日本語に直してください。」	
1 学期	・複文構造を含む 500 ワード程度の英文が読める意味を正しく読み取る。 ・自分が操作できる語彙と文構造を用いて、読み取った内容をリライトすることができる。 ・自分が操作できる語彙と文構造を用いて、読み取った内容を口頭で発表することができる。	① 行為や事実を表すのに、日本語においても英語においても主語と述語動詞が情報の中心を担っていることを理解する。 ② SV が表す行為や事実を補強したり支える文の要素があることを知る。 ③ 自動詞と他動詞の違いを理解して使い分けができる。 ④ 前置詞の意味を知り、前置詞 + 名詞 の読解と、それが表す意味を理解し、使うことができる。 ⑤ 名詞・動詞・形容詞・副詞 の概念がわかり、文中で見分けができる。 ⑥ SV, SVC, SVO, SVOO, SVOC, それぞれの構文を作る動詞を正しく使うことができる。 ⑦ how, who, what, when, where の意味を知って文中で読み取ることができ、表現に使うこともできる。 ⑧ 過去分詞・現在分詞が表す意味を読み取ることができる。 ⑨ 句や節の後置修飾を読み取ることができる。 ⑩ 短語の働きと意味を理解する。 ⑪ 動詞の形 (進行形・受身形・完了形) を見分けて意味を理解することができる自分の暮らしや気持ちを表現できるだけの語彙を身に付ける ⑫ 人の気持ち、ものの状態を表す形容詞が使える。 ⑬ 英語を朗読できる。	CROWN English Communication I (Lesson 1・2・3・4) BIG DIPPER English Expression I	表現の能力 読解の能力 関心・意欲・態度 知識・理解	「Lesson 1 では若田光一さんのことを読みました。他にもぜひいろいろな人物が多数います。あなたが尊敬できる人を探してください。そして一人に絞り込み、その人をクラスメイトに紹介してください。その際、その人がどんなことをしたか、なぜあなたがその人を尊敬しているのかを、聞く人がよくわかるように話してください。」	中間テスト 期末テスト 確認小テスト 筆記課題 音読テスト パフォーマンス発表
2 学期	・読み取った英文を参考に、自分が表現したいと思う内容について写真などを用いながら、英文で書くことができ、それを発表することができる。 ・英語で読解した語を、自分の英語力の範囲内で読めるようにすることができる。自分で簡単な英語の語を創作することができる。 ・さまざまな構文を含む英語の物語 (700 ワード程度) をストーリーを通して理解し、あらすじを 1000 ワード程度の英語でまとめることができる。	以上の項目について、教材を通しての知識理解を繰り返しながら、一年間かけて習熟させる。	CROWN English Communication I (Lesson 5・6・7・8) BIG DIPPER English Expression I	表現の能力 読解の能力 関心・意欲・態度 知識・理解	「自分の興味や関心のあるテーマを一つ設定してそれについて英語で話し、聴いている人が『なるほど』と思うようなスピーチをしてください」 「2012 年のあなたの高校生活の素敵な場面を言葉にして語りましょう。日常の高校生活の場面や校内のお気に入りの場所を写真にとって、『My daily school life』と題するスピーチをしてください。」	中間テスト 期末テスト 確認小テスト 筆記課題 音読テスト パフォーマンス発表
3 学期	・簡単な身の回りの情報や英語で書かれたニュースを読んだり聞いたりして理解。することができる。 また、それについての自分の意見を言ったり発信 (発信) したりすることができる		CROWN English Communication I (Lesson 9・10, Optional Lesson) BIG DIPPER English Expression I	表現の能力 読解の能力 関心・意欲・態度 知識・理解	「2 人の Dreamer である Martin Luther King, Jr. と Barack H. Obama について、レッスンに記されている内容を英語で要約してください。」	中間テスト 期末テスト 確認小テスト 筆記課題 音読テスト パフォーマンス発表

長期的ルーブリック（園部高校英語科）2017年版

	習熟段階	1	2	3	4	5	6
理解	Reading	身近な名詞が分かる。ごく短い文が理解できる。	高頻度語で書かれたやさしいテキストが読める。日常生活の広告や時刻表の中から必要な情報が読み取れる。	英文の主述および後置修飾句をつかめる。さまざまな分野の現代的な問題（言語・学習・科学・環境・社会）の文を辞書を使いながら読める。	複文構造を理解し、後置修飾節を理解して前から読み進めることができる。物語の文をどんどん読める。評論文の論旨の展開が理解できる。英字新聞など辞書と注釈があれば読める。	長い文学作品が読める。自分の興味のある分野の専門用語を含む文が読める。英字新聞や英語サイトを辞書があれば読める。	辞書を使って専門的な論文が読める。英字新聞や英語サイトを読める。
	Listening	授業で何度も使う表現や語句を聞き分けることができる。	自分の家や家族や直接関係する身の回りの具体物について、人がゆっくりはっきりしゃべってくれたら、なじみのある語や基礎的な句を認識できる。	学習したテーマに関する質問を聞いてわかる。またそのテーマに関するメッセージや読まれた文の内容を聞いて理解することができる。	学習したテーマに関する短い、簡単なニュース、メッセージがゆっくりはっきり読まれたとき、メインポイントを聞き取ることができる。	ゆっくりはっきり読まれたテレビの番組やニュースのポイントが聞いてわかる。	長いスピーチや講義を聴いてわかる。知っているトピックなら論理が多少複雑でも理解できる。テレビや時事番組の大部分が聴いてわかる。方言スラングの多くない映画ならほとんど理解できる。
表現	Writing	アルファベットで自分の名前が書ける。練習した短文が書ける。	文法的な間違いを含みつつも、簡単な日記などの短文を書くことができる。既習の語を使って短文を書くことができる。	学習したテーマ及び自分の興味のあることについて簡単な感想や意見を書くことができる。	興味のある幅広い分野に関して、理由や説明文などを加えて、意見や感想を書くことができる。後置修飾句・節を使って表現することができる。	幅広い分野に関して、理由や説明文を加え、パラグラフ構成が整ったある程度の長さの文章を書くことができる。	しっかりした論理構成で、アカデミックな題材の小論文や報告を書くことができる。
	Oral Communication	自分の名前、住んでいる都市などを言える。 練習して発話できる。相手が繰り返してくれて身振り手振りがあるとう理解できる。	簡単な文を使って自己紹介と家族・学校部活動などの紹介をすることができる。 話を聞こうとして耳を傾けてくれて、たどたどしく発話するのを援助してくれる相手であれば、ごく簡単で必要なことを質問したり、質問に答えたりすることができる。	自分の町、知っている人々のことを簡単に述べることができる。 学習したテーマ及び身近な事柄について情報のやり取りをすることができる。しかし会話を長く続けることはできない。	文をいくつか効果的に組み合わせる経験、夢などについて述べるができる。 英語が話されている地域へ旅行する際に会おうさまざまな場面で、辞書の力を借りて情報の入手と意思の伝達を行うことができる。	自分の好みや意見を理由をつけて述べるができる。テーマに基づいてまとまったスピーチをできる。 自分の興味のあることや生活圏内の事柄（趣味・家族・出来事など）についてなされる会話に参加できる。	自分の興味のある分野のでさまざまな話題について、視点を明確に、説得力を持って、発表することができる。 英語のネイティブスピーカーに対してごく自然かつ自発的に会話をすることができる。身近な場面で、ある事柄について自分の意見を説明したり主張したりしながら会話に積極的に参加することができる。

「わかる」から「表現」へ

パフォーマンス課題 (普通科 Basic コース 2 年生「英語表現 II」6 月の課題)

「ALT の先生と英語で会話します。まず 30 秒間であなた自身を紹介してください。その後 ALT からなされる質問に英語で答えてください。」

“I”を主語にして自分のことを語る 「～を書きたい、書こう」という気持ちを引き出す

作品例: インタビューテスト「Self Introduction」(高校2年生5月)

Nさんの作品

My name is Fuki Nakano. I'm 17 years old.

My family has 5 members and 1 dog, whose name is hazuki.
I has a part-time job after school in Shimoyama Supermarket.
I work on Sunday, Thuseday, Wednesday and Stersday.

My favorite is go to live. I'm good at dancing.

I learned dancing when I was in elementary and junior high school. My favorite singer is Sadie of visual- kei Rock band.

15

N さんは左のようなメモを元にインタビューテストに臨んだ。約 30 秒の自己紹介の後、ALT から質問がなされた。

“Where is the supermarket which you are working for?”

“Do you enjoy working there?”

“How long have you been learning dancing?”

N さんは一生懸命英語で自己紹介し、質問を懸命に聴き取ろうと身を乗り出して ALT とやり取りし、次のような感想を残した。「はじめの方は(メモを)見ないでスラスラ言えたけど、途中から詰まったし、何回も見てしまった。緊張でいつもぐらいの大きな声が出せなかった。でも、ゆっくりと発音もきちんと言えたと思う。質問の英語がイマイチよくわからなかった。単語がわからなくて日本語で答えたところもあった。練習でできたことが本番でできなくてくやしいです。次は発音をもっと良くして、目を見て、スラスラと大きな声でスピーチできるようにしたいです。そのために、家でしっかりと練習したいと思いました。」

評価と授業改善との往還

このパフォーマンス課題が N さんの背中を次のステップへと押しているのがわかる。このような感想は N さん以外の生徒からも多数あった。一方「質問の英語がイマイチよくわからなかった」という声は、自分で英文を創って話す力に対して相手の英語を聴き取る力が弱いということを示し、それはそのまま授業者側にとっての課題となった。今後の授業に「聴きとる」訓練と語彙を習熟させる指導の課題があるということを示している。

パフォーマンス課題の評価例

The Interview Test							
	5	4	3	2	1	weight	Evaluation
Volume	Just around 30 seconds	Between 20 ~ 25	Between 10~19	Less than 10	No performance	× 6 = 30	
Delivery	Very good delivery. Very expressive. Good voice. Full eyecontact.	Good delivery. Expressive. Good voice. Good eyecontact.	Good voice.	Speaking reluctantly	Speaking very little English	× 6 = 30	
Answer	Reponse to all the questions in good sentences	Response to almost all the questions in sentences with a little bit mistakes	Try to response to the questions in sentences	Try to response to the questions with words	Hardly able to answer the questions	× 6 = 30	
English	Perfect sound of every consonant.	Good sound of every consonant. Showing some effort.	Good sound of almost half of the consonants.	Having a lot of mistakes.	impossible to understand	× 2 = 10	
Full score						50	17



田中容子「第4章英語科におけるパフォーマンス評価」松下佳代・石井英真編『アクティブラーニングの評価』東信堂、2016年3月、p.69-93、より



Evaluation Criteria 研修旅行 パフォーマンス課題 評価表

Number _____ Name _____

評価基準 英文作品について Essay

	内容
5	旅行で経験したことや場所について、よかったことが自分のエピソードと意見を交えて具体的に説明されている。今後の旅行計画に参考になる内容であり、発表全体が魅力的である。文法上の間違いがほとんどない。 Your essay is full of good and concrete explanation about your experience and places you visited which gave you great impression. Your opinion or impression is also well described.
3	旅行で経験したことや場所について、よかったことが自分のエピソードと意見を交えて説明されている。 Your essay shows your experience and places you visited which gave you great impression. Your opinion or impression are also described, but not in such precise explanation.
1	研修旅行での印象に残った出来事やエピソードが、不十分な内容で少量、文法的には正しくない文で説明されている。 Your essay shows something which gave you great impression. Your essay contains quite a few mistakes and the volume is not enough.
重み付け	× 12

評価基準 発表について *各項目は別々に評価する。 Presentation

	暗唱	伝えようとする意思	音量
5	メモを全く見ないで発表している。 Without your manuscript.	よく目が合う。 伝えようとしている。 Full eye contacts.	よく聞こえる。 Well heard.
3	メモを時々見ている。 With some look at your manuscript.	あまり目が合わない。 とりあえず言っている。 Few eye contacts.	聞こえにくい。 Hard to hear.
1	メモを読んでいる。 You just read your manuscript.	まったく目が合わない。伝える気がない。 No eye contact. You seem to be quite reluctant to deliver yourself.	聞こえない。 Impossible to hear.
重み付け	× 2	× 3	× 3

パフォーマンス課題
「研修旅行が終わりました。次年度の研修旅行の参考にしますので、今回の研修旅行で最もよかったと思うことを写真を交えて具体的に英語で発表してください。」

(以下のものは園部高校普通科基礎コース 2016 年度 3 年生「英語表現 II」学年末テスト：当時共同で 3 講座を担当していた石山真弓先生・三村真穂先生との協働制作)

English Expression II : The Year-End Exam : The Third year 2017/1/25
(英語表現 II 普通科基礎コース3年生学年末テスト) Number () Name ()

定期テストの問題はすべて応用問題で生徒にとっては初出のものである。範囲は以前の履修内容も含む。このテストでは基礎問題<1・2・3>が、名詞句+形容詞節・句の構造に注目し、<4>が3学期の履修内容、<5>が応用問題である。じっくり考えて取り組むことを願って、考えるヒントと語彙情報をふんだんに入れている。なお、問題作成は、3講座を共に担当していた石山真弓先生、三村真穂先生との共同で行った。

後置修飾：英語では名詞を後ろから説明する語順となる場合がある。

次の例を見てよく考え、間違いないよう<1>および<2>を解きなさい。

[屋根の上の猫(一匹)]	a cat [on the roof]
	前置詞が[]のかたまりをつくっている
[母と話している女性(一人)]	a woman [speaking with my mother]
	現在分詞が[]のかたまりをつくっている
[ドイツで作られた車(一台)]	a car [made in Germany]
	過去分詞が[]のかたまりをつくっている
[細野先生が買った車(一台)]	a car [which Ms. Hosono bought]
	関係詞が[]のかたまりをつくっている

<1>基礎：上記説明を熟読し次の日本語を英語に直しなさい。(10)

- (1) 図書館にある本(複数) *library
- (2) 舞台上で歌っている女性(一人) *舞台で on the stage *歌う sing
- (3) 英語で書かれた小説(一冊) *小説 a novel *英語で in English *write-wrote-written
- (4) 私が昨日見た映画(一つ) *映画 a movie *watch *yesterday
- (5) ピカソが生まれた町 *町 town *ピカソ Picasso *生まれる be born

<2>基礎：上記説明および<1>を参考にして日本語を英語に直しなさい。与えられた語彙を使い、必要があれば動詞の形を<現在分詞、過去分詞、過去形>などに変えること。(10)

- (1) 壁にかかっている絵 was painted by Gogh.
↑「壁の上にある」と考える < a picture / the wall / on >
- (2) ピアノを弾いている女性 is Ms. Okano.
< the piano / a woman / play >
- (3) Ms. Mimura has ムギ (Mugi) と名付けられたウサギ。
< name / Mugi / a rabbit >
- (4) デイビッドが私たちに紹介した男性 is a new English teacher.
< introduce / David / us / a man / who >
- (5) I remember 私たちが園部高校へ入学した日。
< enter / the day / Sonobe high school / we / when >

<3>太字部分に注意して次の日本語全文を英語に直しなさい。問題<1>、<2>を参考にすること。(18)

- (1) ブラジルにいるほとんどの人はポルトガル語を話します。
*most people *ブラジル Brazil *ポルトガル語 Portuguese
- (2) 私は京都駅までの切符を買った。 *切符 a ticket
- (3) 校門の前に立っている男性は私たちの校長先生です。
*a man *our principal *校門の前に in front of the school gate *立つ stand
- (4) あれは京都で撮られた写真です。 *〜を撮る take-took-taken *in Kyoto *写真 a photo
- (5) 園部高校は長い歴史を持つ学校です。 *Sonobe high school *長い歴史 a long history
- (6) 2020 年は東京オリンピックが開かれる年です。
*the year *開かれる will be held *Tokyo Olympic Games

<4>次の日本語を英語に直しなさい。(各3点 (5)のみ6点)

1. 友情とはお互いの違いを受け入れることです。
→友情は ~です ~すること/~を受け入れる お互いの違い
参考語群：friendship, accept, each other's differences,
2. 原発事故の原因を特定するのは必要だ。
→それは ~です 必要な ~すること/~を特定する the 原因 of 原発事故
参考語群：necessary, determine, cause, accidents at nuclear plants
3. 転がる石には苔が生えない。(ことわざ)
参考語群：A rolling stone, gather, no moss,
*「転がる石には苔が生えない」の意味・・・本来は「じっくりと同じ場所にとどまってこそ、その上に苔が生えて豊かになっていく(貴族が出てくる)」という良い意味ですが、アメリカでは「常に動いていないと苔が生えてしまう(古びてしまう)」という悪い意味で使われているようです。
4. 東西の名作はみな、読む価値がある。
参考語群：Masterpieces from both Eastern and Western world, be worth ~ing
5. 他人の考えていることを理解するのは容易ではない。大切なのは、その人を誠実に見ることだ。
→それは ~ではない 容易な ~すること/~を理解する 他人が考えていること。
大切なことは ~である ~すること/~を見る その人(what they are) 誠実に。
参考語群：others, what S' V', understand, things, honestly,


6. メールに返事を出すのを先に延ばしてはいけない。
→あなたは ~してはいけない ~を延期する ~に返事すること メールに。
参考語群: must, postpone ~ing, reply to, an e-mail,

7. 人が悲しい時に泣くのは当然だ。
→それは ~である 当然の that 人が 泣く when 彼らが are 悲しい。
参考語群: natural, sad

8. 先週の月曜日は大雪のために時間通りに学校に着くことができなくなった。
参考語群: heavy snow, arrive at school on time,
prevent O from ~ing, because, because of, ←好きな物を使いなさい

9. 生徒たちのうちの何人かは高校卒業後に働き始める。(未来のこと)
→生徒のうちの何人かは 働き始める ~後に 高校を卒業する
参考語群: graduate from the high school, some of the students, begin to do,

10. 健康は富に勝る。
→健康は ~である より良い ~よりも 富
参考語群: health, wealth, than, good-better-best,

11. あなたは「私の 18 年」をもう書き終わりましたか。
過去 過去から続いている動作 現在

参考語群: "my eighteen years", yet, finish ~ing,

12. 誰かが音楽室で歌っているのが聞こえた。
→私は 聞いた 誰かが 歌っているのを 音楽室で
参考語群: the music room, someone, hear O 原形/~ing,

<5>下に与えられた語句を参考にして、下線部をそれぞれ英語にしてください。(15)

著作権のため削除

アーノルド・ノーベル作 三木 卓 訳 『ふたりはともだち』から「おてがみ」の日本語訳を挿絵と共に抜粋して提示した。

下線部 5 箇所を英語にする問題。下に語群を用意し、正解は一つでなく意味を成す文には加点するものとした。

Toad がまくん	Frog かえるくん	look ~に見える	never 一度も~ない
get ~を受け取る(もらう)	take ~を持ていく	put~in... ~を...に入れる	
a mailbox 郵便受け	be glad that S + V ~であることを嬉しく思う		
a best friend 親友	be pleased to~ ~して喜ぶ		

<6>「英語と私」という題で解答用紙にエッセイを書きなさい。英語・日本語どちらでもよいが、それぞれの字数指定には従いなさい。(10)

英語 100 words 程度
日本語 350 語程度

English Expression II : The Year-End Exam : The Third year 3SB course 2017/1/25

Number

答案例 (RK さん 基礎コース 3 年)

100

<1> 【基礎問題】 (10)

- (1) Books ⁱⁿ library. Δ
- (2) a woman singing on the stage
- (3) a novel written in English
- (4) a movie watched I yesterday
- (5) town ^{where} was born Picasso

<2> 【基礎問題】 (10)

- (1) a picture on the wall
- (2) a woman playing the piano
- (3) a rabbit named Mugi
- (4) a man who David introduced
- (5) the day when we entered Sorobe high school

<3> 【基礎問題】 (18)

- (1) most people in Brazil
- (2) a ticket to Kyoto
- (3) a man standing in front of the school gate
- (4) a photo taken in Kyoto
- (5) a school ^{which} has a long history
- (6) The year ^{when} will be hold Tokyo Olympic Games

138

<4> (各 3 点 (5) のみ 6 点 39)

1. Friendship is to accept each other's differences
2. It is necessary to determine the cause of accidents at unexpected place
3. A rolling stone, no moss gather -/
4. Masterpieces from both Eastern and Western world is worth reading
5. It is not easy to understand others thinking. What is -/ important is to see what they are honestly
6. You must not postpone replying to an e-mail
7. It is natural that people ^{cry} sad when they are ^{sad} bad -/
8. I ^{could} -/ was not arrive at school on time because ^{of} heavy snow last Monday
9. Some of the students begin to work after ^{they} -/ graduate from the high school
10. health is ^{better} -/ best than wealth
11. I finished writing my eighteen years
12. I hear someone singing the music room

RK さん「英語と私」

私は、初めて英語を学び始めた中学 1 年生の頃から英語がとても苦手です。もちろん今も苦手なのは変わりません。でも、中学生の頃は嫌いで苦手なテストの点も悪くて…。「どうせやってもわからないし、できないし」とあきらめていました。そのまま英語力が伸びないまま高校に入ってきました。Yesterday の単語すら書けなかった。でも、この園部高校に入って、優しく、とてもわかりやすく、どんなに何回も同じ質問をしてもじっくり教えてくれる。だから私は「英語をとことんやってやろう、がんばってみよう」と思うようになりました。すると、高 1 の 3 学期末テストで 84 点を取って、それはものすごく嬉しかったです。それから英語の勉強が楽しくなってきました。そして 1・2 年でやったグループ発表はどちらもクラスでトップパフォーマンスで、2 年連続で優勝したことは今でも忘れられません。でも正直、最後の最後まで、英語は苦手です。

<4>授業で熟読した"Forty Years Later"は、ヴァイツゼッカー首相のドイツ語による演説を英語に直したものです。もともと英語は古高地ドイツ語から派生しているため、英語翻訳は原文のニュアンスをよく伝えていると思われます。その点において、今回この演説を、英語であれ、読むことができたのは原文読解に近い経験になったことでしょう。英語でヴァイツゼッカー首相の演説文を読んだみなさんは、演説を日本語でしか読んでいない人よりも内容を深く理解したと言えるかもしれません。ヴァイツゼッカーさんが最も訴えたかったことは何だと思いますか？文中から裏付ける部分を引用して、自分の考えを述べてください。読む人が納得するように説得力のある文章にすることが求められています。(英語で日本語でも可) (20点)

I think one of the most important thing is in his speech accepting historical truth. About 70 years have passed since World War II ended. Many people who experienced the War try to keep memories alive. But the memories are becoming the past. Why that is happen? I think it is occurred by young people's not trying to accept it. The memories are made to be the past because of young people. As young people who don't experience the War and who must keep the memories alive and who need to tell the next generation the memories, we must accept the history. In order to do it, we must honor freedom and work for peace, respect the rule of law, be true to our conception of justice, and face up to the truth to the best of our ability.

Communication English III 普通科中高一貫コース(2012年度高校入学)
3 年学年末テスト中のパフォーマンス課題

普通科中高一貫コース(2012年度高校入学)Tさんの作品

<6>【エッセイ】(8)

「英語と私」(英語で書きなさい。)100 words 程度

English is a tool to understand the world more efficiently for me. If I had not learned English, I couldn't read the news articles of foreign news providers. I think that it is more suitable to understand thoughts of English speakers in English directly than in translated Japanese, because they speak and think in English. However, if we have to understand foreigners in their languages, we have to learn countless languages. It is impossible. I think that English is also a tool that solves such a situation. If many people understand English, communication will be improved. Of course, as I mentioned before, there is a limit on English translation. But we must communicate in the world, so I want to learn English more and more.

English Expression II 普通科中高一貫コース(2012年度高校入学)
3 年学年末テスト中のパフォーマンス課題「英語と私」 H くん の 作品